

令和5年度（2023年度） 秋季入学

大学院文学研究科 学生募集要項

日本語日本文学専攻
（博士後期課程）

英語英米文学専攻
（博士後期課程）

- 出願は、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出する一連の手続となります。）に限ります。
- 出願にあたっては、必ず本要項及び本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」を確認してください。
- 出願書類の提出は、郵送又は持参により行ってください。



目次

文学研究科のアドミッション・ポリシー	1
入学試験日程・募集人員一覧	2

博士後期課程 学生募集要項

1 募集人員	3
2 出願資格	3
3 出願期間	3
4 出願手続	3
5 選抜方法	6
6 出願資格審査について	8
7 合格発表	9
8 入学手続	9
9 授業料	10
10 口頭による成績開示について	10
11 個人情報の取り扱いについて	10
12 その他注意事項	10
文学研究科日本語日本文学専攻（博士後期課程）のご案内	11
文学研究科英語英米文学専攻（博士後期課程）のご案内	12
研究計画書等様式	

文学研究科のアドミッション・ポリシー

本研究科は、多様な価値観がせめぎ合う現代社会の中で、言語・文学研究の成果を人間生活の中に生かしていく方策を模索し、的確に実践していくことを理念としています。特に、学部教育を土台として培った専門性をさらに深く究めることによって、叡智を磨き、真贋を分別する洞察力を養い、研究・教育の発展に寄与します。

日本語日本文学専攻では、日本語学・日本文学・日本語教育学の研究領域における専門性を深化させ、日中比較の視点をも加えると共に、地域における言語文化研究・日本語教育研究の拠点としての役割を見据え、問題の設定から解決までを、文学・語学の発展的知識や教育実践活動の成果を大胆に応用しながら独力で行うことのできる人材を育成することを目指しています。

英語英米文学専攻では、英語学・英文学・米文学・英語教育の研究領域における専門性を高め、各専門領域や関連分野の研究を通して異文化への理解を深化させ、四研究領域の研究水準の向上と教育指導の充実を図ると共に、日々目覚ましい学問の発展に貢献し今日の知識基盤型社会を支える、英米の言語文化・英語教育における高い見識と卓越した技能を具えた人材の育成を目指しています。

このような観点から、本研究科では、次のような知識・意欲のある人を求めます。

1 博士後期課程（日本語日本文学専攻）

- (1) 博士前期課程修了程度の高い専門知識と研究能力を有している人
- (2) 大学・短大等において日本語・日本語教育・日本文学の各分野の教育者、研究者として最先端で活躍することを目指す人
- (3) 教育・文化関係諸機関において様々な社会的要求に応えることができる、高い見識を備えた専門職業人を目指す人
- (4) 日本語・日本語教育・日本文学各分野の研究の深化を目的に、「知識基盤型社会」を担うことを目指す教員、社会人

2 博士後期課程（英語英米文学専攻）

- (1) 博士前期課程修了程度の高い専門知識と研究能力を有している人
- (2) 大学・短大等において英語教育・英語学・英米文学の各分野の教育研究者として最先端で活躍することを目指す人
- (3) 教育・文化関係諸機関において様々な社会的要求に応えることができる、高い見識を備えた専門職業人を目指す人
- (4) 英語の語学的解釈能力はもとより、英語教育・英語学・英米文学および文化を広く深く究めた翻訳者等を目指す人

上記の点を踏まえ、以下の方法により意欲的な人を受け入れます。

(博士後期課程・日本語日本文学専攻)

専門に関する学力、研究意欲や研究遂行能力、計画性、発表能力については、筆記試験、提出書類、口頭試問により総合的に評価します。

(博士後期課程・英語英米文学専攻)

英語力と専門に関する見識、研究意欲や研究遂行能力、計画性、将来に向けての展望については、筆記試験、提出書類、口頭試問により総合的に評価します。

入学試験日程・募集人員一覧

博士後期課程

【試験実施日程一覧】

	出願資格審査 申請期間	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
秋季入学	令和5年 5月8日（月） ～5月12日（金） ※結果通知到着 6月2日（金）まで	令和5年 6月5日（月） ～6月9日（金）	令和5年 7月8日（土）	令和5年 7月18日（火）	令和5年 9月11日（月） ～9月15日（金）

【募集人員】

秋季入学	日本語日本文学専攻	若干名
	英語英米文学専攻	若干名

令和5年度（2023年度）熊本県立大学大学院 文学研究科（博士後期課程）【秋季入学】

1 募集人員

日本語日本文学専攻 若干名
英語英米文学専攻 若干名

2 出願資格

次の(1)～(6)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和5年9月までに取得する見込みの者
 - (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
 - (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
 - (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）（注）
 - (6) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者（注）
- (注) 上記(5)(6)により出願する場合は、事前に出願資格審査を行いますので、「6 出願資格審査について」の要領で申請を行ってください。

ただし、有効期間内に出願資格審査結果を利用して出願する場を除きます。

* 「■ 出願資格審査を経て出願する場合」を参照してください。

3 出願期間

- (1) インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間
令和5年6月5日（月）9時から6月9日（金）16時59分まで
※インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。6月9日（金）17時までに書類の提出（必着のこと。）が併せて必要ですので、インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払は余裕を持って行ってください。
- (2) 出願書類提出期間
令和5年6月5日（月）から6月9日（金）17時まで
郵送、持参を問わず、**最終日の17時までに本学教務入試課に必着**とします。
持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします（ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。）。

4 出願手続

(1) 出願方法

本学大学院入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination-graduate/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たってはホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

インターネットによる出願登録の際は、指導希望教員を入力する欄があります。本募集要項、又は本学ホームページの研究者情報等を参考に、指導を希望する教員とあらかじめ相談のうえ出願し

てください（入学後の実際の指導教員は、希望どおりにならない場合があります。）。

令和5年6月9日（金）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、出願書類に不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』によるものとし、令和5年6月9日（金）17時までに必着するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、以下の（ア）～（ウ）の条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期限後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『簡易書留・速達』 郵便で発送されていること。
- （イ） 令和5年6月7日（水）までの消印があること。
- （ウ） 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 書 類	入 学 検 定 料 (入学者選抜手数料)	30,000円(別途、支払手数料が必要です。) 支払方法は、別冊の「インターネット出願ガイド」を御確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください。
	写 真 票	入学志願票と写真票は切り離さないでください。
	研 究 計 画 書	修士論文等これまでの研究経過の概要及び希望する研究の計画についてまとめたものとなります。 本学大学院入試ホームページから所定の様式(「日本語日本文学専攻用」または「英語英米文学専攻用」)をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。 【本学大学院入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination-graduate/ ●日本語日本文学専攻については、1,200字程度にまとめること。 ●英語英米文学専攻については、1枚にまとめること。
	成 績 証 明 書 (厳 封) ※2(5)(6)いずれかの出願資格により出願する者を除く。	出願資格(審査)に該当する最終出身学校作成のもの(学校長名、学校印、発行日の記載がある原本に限る。) *日本語以外で記載された証明書には、日本語訳を添付してください。日本語訳を作成するために厳封を開封する場合は、あらかじめ本学教務入試課入試班(Tel 096-321-6610)に問い合わせてください。
修 了 (卒 業) 証 明 書 または 同 見 込 証 明 書 ※2(5)(6)いずれかの出願資格により出願する者を除く。	出願資格(審査)に該当する最終出身学校作成のもの(学校長名、学校印、発行日の記載がある原本に限る。) *日本語以外で記載された証明書には、日本語訳を添付してください。	

出 願 書 類	修士論文等の写し	<p><日本語日本文学専攻> 修士論文、またはそれに準ずるものの写しを1部。ただし、近年の研究業績を付すことができる。 2(5)(6)のいずれかの出願資格により出願する場合は「業績書」（これまでに従事した職務、業務、研究上の業績、または取得した資格などについて記述したもの。）を提出してください。</p> <p><英語英米文学専攻> 修士論文（英文・和文ともに可）の写しを1部。なお、近年の研究業績を付すことができる。出願期間中に修士論文を作成中の場合は、提出予定の修士論文（英文・和文ともに可）の写しを1部提出。また、修士論文がない場合は、今までの研究成果を取りまとめた研究報告書（日本語で8,000字程度。書式は任意。）を1部提出。 2(5)(6)のいずれかにより出願する場合は「業績書」（これまでに従事した職務、業務、研究上の業績、又は取得した資格などについて記述したもの。）を提出してください。</p>
	戸籍抄本 ※該当者のみ	改姓により、成績証明書や卒業証明書等に記載されている氏名が、現在の氏名と異なる方のみ提出してください。
	住民票 ※該当者のみ	市区町村で発行したもので、在留資格、在留期間が明記されているものに限り、 *日本国籍を有しない者で、日本に滞在中の者（日本国永住許可を得ている者を除く。）のみ提出してください。
そ の 他	「出願資格認定通知」の写し ※該当者のみ	2(5)(6)のいずれかの出願資格により出願する場合は、有効期間内の「出願資格認定通知」の写し並びに「成績証明書」及び「修了（卒業）証明書」を提出してください。 *後述の「■ 出願資格審査を経て出願する場合」を参照してください。
	出願用封筒 (角形2号封筒)	市販の角形2号封筒（A4サイズの書類が入る封筒）を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」（下記）を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。
	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを出願用封筒（上記）の表（おもて）面に貼り付けてください。
封筒貼付用出願書類 チェックシート	入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。「封筒貼付用宛名シート」（上記）をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、出願用封筒（上記）の裏面に貼り付けてください。	

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入もれ」、「誤記」等がないよう十分確認してください。
- ② いったん受理した出願書類は、論文（原本を提出した場合）を除き、理由のいかんを問わ

ずいっさい返却しません。

- ③ 既納の入学検定料は、次の(ア)～(ウ)の場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。

(ア) 出願書類等を提出しなかった場合

(イ) 出願が受理されなかった場合

(ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかに該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に連絡の上、指定する書類を提出してください。

なお、返還額は、本学による振込時の手数料を差し引いた額とします。

- ④ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。

■ 出願資格審査を経て出願する場合 —出願資格(5)及び(6)関係—

- 出願時の証明書添付省略について

令和5年度秋季入学試験出願のため出願資格審査を申請し、審査の結果、「出願資格がある」と認定された場合は、令和5年度秋季入学試験出願時に限り、出願書類のうち「成績証明書」及び「修了（卒業）証明書」の添付を省略することができます。

- 出願資格審査結果の有効期間について

「出願資格がある」と認定された審査結果については、その有効期間を5年間とします。有効期間内の出願資格審査結果を利用して出願する方は、「出願資格認定通知」の写しを願書に添付してください。

- (4) 願書の提出（郵送）・問合せ先

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学教務入試課 大学院入試担当

TEL 096-321-6610

- (5) 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票(受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し、準備するもの)です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・カラーで印刷の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) まで問い合わせてください。

5 選抜方法

入学者の選抜は、本学が実施する学力試験、口頭試問及び修士論文・研究計画書等の書類審査の結果を総合して行います。

- (1) 日本語日本文学専攻

- ① 学力試験

専門科目

- ② 口頭試問

修士論文またはそれに準ずる業績についての発表と、発表内容に関連する口頭試問を行います。

※口頭試問について

- 1 修士論文、または近年の業績についての口頭発表（20分）
- 2 発表内容及び今後の研究計画に関する質疑応答（40分）
- 3 発表に際しては、発表資料を4部持参すること。また、パソコン、プロジェクターなどの機器を必要とする場合は、研究計画書（本研究科所定の用紙）の「口頭試問に際しての要望」欄にあらかじめ記載しておくこと。自分のパソコンを持ち込む場合は、プロジェクターとの接続ケーブル等必要なものをすべて持参すること。

(2) 英語英米文学専攻

① 学力試験

専門科目

② 口頭試問

修士論文、または近年の研究業績、及び今後の研究計画に関する概要の説明とそれに関する質疑応答（60分）

③ 論文・書類審査

修士論文、または近年の研究業績の内容、並びに研究計画書の内容について審査

(3) 試験日時

日本語日本文学専攻

試験日	試験科目等	試験時間	配点	総点
令和5年 7月8日（土）	専門科目	10:00～12:00	100	300
	口頭試問 （研究発表を含む）	13:00～	100	
	修士論文等	—	100	

英語英米文学専攻

試験日	試験科目等	試験時間	配点	総点
令和5年 7月8日（土）	専門科目	10:00～12:00	150	300
	口頭試問	13:00～	150	
	論文・書類審査	—		

- 注) 1 9時30分までに本学本部棟1階ロビーに集合して下さい。
- 2 口頭試問の時間は、当日学内に掲示します。
- 3 専門科目については、試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めるものとします。
- 4 試験当日の荒天（台風の接近等）が予想される場合、試験実施の有無等について、試験前日に本学ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>) に掲載します。必ず確認してください。

(4) 試験場

熊本県立大学 … 熊本市東区月出3丁目1番100号

TEL 096-321-6610

(5) 採点・評価基準

日本語日本文学専攻	専門科目	専門分野に関する高度な知識と論述力を評価します。
	口頭試問	これまで行ってきた研究についての発表能力、今後の研究に関する遂行能力や意欲を評価します。
	修士論文等	修士論文または近年の研究業績の内容に関して論旨の明確さ、専門性、将来性、計画の妥当性などについて評価します。
英語英米文学専攻	専門科目	専門分野に関する高度な知識と論述力を評価します。
	口頭試問	これまで行ってきた研究と今後の研究に関する説明力、遂行能力、意欲などについて評価します。
	論文・書類審査	修士論文または近年の研究業績、並びに研究計画書の

		内容に関して論旨の明確さ、専門性、将来性、計画の妥当性などについて評価します。
	※口頭試問と論文・書類審査を総合的に評価し150点とします。それに専門科目の150点を加え、300点満点で最終的な評価とします。	

(6) 合格基準

総得点が総点の6割以上に達している者の中から、定員を考慮のうえ総得点の高い順に選抜します。

ただし、総得点が6割に達していても、極端に得点の低い科目等がある場合は不合格となることがあります。

6 出願資格審査について

■ **出願資格(5)(6)のいずれかにより出願する場合**

(1) 出願資格審査に必要な書類

- ① 出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙）
 - ② 履歴書（本研究科所定の用紙）
 - ③ 成績証明書（最終出身学校作成のもの及び現在在籍している学校作成のもので、総履修時間数も記載されているもの） ※厳封
 - ④ 修了（卒業）証明書（最終出身学校作成のもの）
 - ⑤ 修学期間の不足を補う、若しくはそれ以上の特別な業績、又は特別な能力を示す資料
※日本語日本文学専攻のみ
 - ⑥ 研究業績一覧とその現物（多数にわたる場合は主要なもの3点。抜刷・コピー可）
※英語英米文学専攻のみ
 - ⑦ 研究計画書（本研究科所定の用紙）
これまでの研究経過の概要及び希望する研究の計画について記述した文書を提出してください。（日本語日本文学専攻の場合1,200字程度）
 - ⑧ 戸籍抄本（該当者のみ）
改姓により、③及び④に記載されている氏名が、現在の氏名と異なる方のみ添付してください。
 - ⑨ 返信用封筒（定形封筒（長形3号）に344円分の切手（速達料金含む。）を貼り、住所・氏名を明記してください。）
- ※①②及び⑦の「本研究科所定の用紙」は、本学ホームページ（「学びたい方へ入試情報（大学院）」）に掲載のPDFファイルを印刷（A4判、白紙に限る。）したものを利用できます。

本学ホームページアドレス <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>

(2) 審査方法

書類審査（上記(1)①～⑧による）

(3) 資格審査申請書類の提出期間

令和5年5月8日（月）から5月12日（金）まで

（注）郵送、持参を問わず、最終日の17時までに本学教務入試課に必着とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします（12時20分から13時20分までの間を除く。）。

郵送の場合は、『速達・書留郵便』により送付するものとし、封筒の表に「大学院文学研究科(博士後期課程)秋季入学出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

（提出先）

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
熊本県立大学教務入試課 大学院入試担当

(4) 資格審査結果の通知

令和5年6月2日（金）までに本人宛に通知します。

※出願資格審査を経て出願する場合は、「■ 出願資格審査を経て出願する場合」を参照してください。

7 合格発表

令和5年7月18日（火） 13時30分以降

本学ホームページ（<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>）に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者にのみ郵送で通知します（電話による問い合わせには応じません）。

ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします。

8 入学手続

入学手続として、インターネットによる入学手続情報登録及び入学金の支払の後、入学手続書類の提出（郵送又は持参）が必要です。

入学手続の詳細は、合格通知書とともにお知らせします。

(1) 手続期間

合格通知書到着後から令和5年9月15日（金）17時まで（必着）

上記期間内に手続をしなかった場合は入学辞退とみなします。

(2) 提出書類

不備のないよう確認の上、次の書類を提出してください。

① 宣誓書（外国人留学生の場合は誓約書）

本学所定の用紙（インターネットによる入学手続情報登録後に様式をダウンロードできます。）

② 保証書…保証人1名が必要です。

本学所定の用紙（インターネットによる入学手続情報登録後に様式をダウンロードできます。）

※外国人留学生の場合は、日本国内在住の身元保証人1名（社会人に限る。）を要します。

③ 住民票

県内生については、入学者が生計を一にする世帯の主たる生計維持者及びその世帯全員の住民票が必要です。（県外生は不要）。

（注）県内生とは、入学者が生計を一にする世帯の主たる維持者が令和5年9月15日の6ヶ月前（令和5年3月15日）から引き続き熊本県内に住所を有する者をいいます。

外国人留学生の場合は、前述の期日から引き続き熊本県内に住所を有する者をいいます。

(3) 書類の提出方法

郵送又は持参によること。

① 令和5年9月15日（金）の17時までに到達していない入学手続書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。

② 郵送する場合は、『簡易書留・速達』によるものとし、手続期間中に必着するよう発送してください。

③ 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。

(4) 書類の提出先

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学教務入試課入試班

TEL 096-321-6610

(5) 入学金（令和5年度現行）

県内生 207,000円

県外生 414,000円

(注1) 本学文学研究科の博士前期課程を修了し、博士後期課程に進学する場合、入学時点で修了の日から1年未満であれば不要です。

(注2) 入学手続後の入学辞退について

入学手続後、やむを得ず入学を辞退する場合は、必ず、令和5年9月15日（金）までに教務入試課入試班に連絡してください（「入学辞退届」を提出していただきます）。

なお、納められた入学金は、入学手続をしなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

9 授業料（令和5年度現行）

年 額 535,800円（各期267,900円×2期）

（注）在学中に授業料額及び納付期日等が改定された場合には、改定時から適用されます。

10 口頭による成績開示について

(1) 開示内容

得 点 各試験科目等の総得点

順 位 不合格者のみの開示で、不合格者が10名以上の場合に限りランク表示をします。

ランクは、不合格者を成績順に3ランク（上位1/3がA、中位1/3がB、下位1/3がC）に区分して表示します。

(2) 請求期間及び時間

令和5年7月21日（金）から 8月21日（月）まで

取扱時間は、9時から17時までとします（12時20分から13時20分までの間を除く。）。

土曜日、日曜日及び祝日は受付・開示を行いません。

(3) 請求方法及び場所

入学試験を受験した本人が、熊本県立大学に来学の上、教務入試課窓口で口頭により請求してください（代理人による申込及び代理人への開示はできません）。

なお、本人確認のため、本学大学院受験票を持参してください。受験票をダウンロードできない場合はお問い合わせください。

11 個人情報の取り扱いについて

入学出願書類や入学手続に関して本学が知り得た個人情報及び入学試験の成績や結果に関する個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正な管理を行っています。

これらの個人情報は、本学における入学者選抜業務、入学手続、入学後の学籍・学生生活関係業務及び統計資料作成のために利用し、他の目的への利用や本学以外の者への提供は一切行いません。

なお、受験者本人から入学試験成績等の開示請求があったときは、個人情報の保護に関する法律等に基づき開示することになります。

12 その他注意事項

身体上の機能の障がい等により受験及び修学に際して配慮を希望する場合は、令和5年6月5日（月）までに本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）に相談のうえ、指定する書類を提出してください。

文学研究科 日本語日本文学専攻（博士後期課程）のご案内

1 理念、目的と教育課程の編成

博士後期課程では、日本語と日本文学を中心とした文化の深い理解の上に、これまでに蓄積されてきた研究の成果を継承しつつ、発展的に乗り越えていくことを研究・教育上の理念としています。この理念に基づき、新たな時代を創造する主体として、高度な専門的知識や能力を身につけて人間文化の考察に努める人材、次代の研究を生み出す先見的な資料基盤の整備と活用を行う人材、自らの研究の蓄積と教育・研究能力を社会において実践的に活用しうる人材の育成を目指します。

語学分野の研究領域として、日本語学の領域では、通時代的な視野に立って、日本語の文法、ならびに、語彙の研究を行います。日本語研究の中でも特に日本語史の分野は、文法と語彙との連関が密接であり、それらを融合した研究課題も多いため、文法・語彙それぞれの研究が相互補完的に関係し合える編成にしています。また、標準語あるいは共通語のみならず方言をも射程に入れた研究を行うことも可能です。

日本語教育学の領域では、外国語母語話者に対する日本語教育を念頭に置きつつ、現代日本語の分析や指導法等を研究します。

文学分野の研究領域として、日本文学の領域では、作品・文献の個別的研究のみならず、通史的研究にもよく対応し、古代から近代に至る各時代の文芸、ならびに、文化を考究します。韻文では、万葉集にはじまる和歌文学から連歌・俳諧までを、散文では、いわゆる物語文学から説話、軍記、近・現代小説の類までを対象に、厳密な注釈的技法の実践と、作品に新たな光を当てるような立論を目指します。更に、我が国の思想・文化の深奥に及び、日本文学への影響著しい中国哲学、ならびに、中国思想史を研究する場を設け、文学研究上の学際化にも応じます。

研究領域	担当者		担当者の専門
日本語学	教授	半藤英明 *	文法・助詞の研究 語彙論・辞書史 方言の記述的研究
	教授	米谷隆史 *	
	准教授	小川晋史	
日本語教育学		未定	
日本文学		未定	古代文学 中世文学 近代文学
	教授	鈴木元 *	
	准教授	五島慶一	
日中文化	教授	山田俊 *	中国哲学・中国思想史

*印は、論文指導教員

※カリキュラム（教育課程）、シラバス（授業内容）については本学ホームページ（<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>）をご覧ください。

文学研究科 英語英米文学専攻（博士後期課程）のご案内

1 理念、目的と教育課程の編成

博士後期課程は、英語学、英語教育学、ならびに英米文学の、最も高度にして専門的な研究・教育を通して人間と人間文化の精髓を究明し、時代の変遷を洞察して、真に調和的な精神文化を創造する叡智を具えた専門家の育成を理念として掲げています。この理念の下、1) 英語学、英語教育学、英米文学の優れた研究者の育成、2) 高い識見と卓抜した技能を具えた専門的職業人の養成、3) 知識基盤型社会を担う豊かな学識を有する社会人の養成、を本博士後期課程の教育目的とします。

語学分野の研究領域として、英語学の領域では、博士前期課程において修得した英語学の知識を一段と深化させ、英語という言語の深奥に到達する理解を得ると同時に、英語を分析対象として人間言語の本質の解明を志向します。また、英語教育学の研究領域では、博士前期課程における英語教育の修学を基礎として、隣接する英語学の領域から体系的な英語の知識、さらに人間の知覚・認知の仕組みに関する最新の知見を援用して、今日の我が国の英語教育を進展させ得る指導理念を探究し、英語指導に不可欠な技能の熟達と指導技術の開発を教育目標とします。以上に加えて、言語研究を広く人間社会と人間文化の探究として相対化するために社会言語学の研究領域を併設します。言語は人間の認知・思考に係るのみならず、人間社会を編制・組織する必須の媒体であり、多言語・多文化社会に見られるように、個人のアイデンティティならびに共同社会・文化圏への帰属意識は言語政策とも深刻に係わっています。社会言語学の研究領域では博士前期課程開設の「言語文化特殊講義」を系統的に発展させ、言語研究者に不可欠の知見を与えるよう意図されています。

文学分野の研究においては、英米文学の領域を設定し、人間文化の須要な一角を占める文学的営為の本質を探究します。現代社会において大きな影響力を持つ英米文化を考察する上で重要な英米文学ですが、特にイギリス文学はそのルーツであり、全体的英米文学研究の視座として大きな意義があります。専門的な研究を同時に俯瞰的に位置づける研究を目指します。

研究領域	担当者		担当者の専門
英語学	教授	村尾 治彦 *	認知言語学
英語教育学	教授	吉井 誠 *	第二言語習得・語彙習得
	教授	Richard Lavin *	応用言語学・コンピュータ支援言語学習
英米文学	准教授	田中和也	イギリス文学

<関連研究領域>

社会言語学		未定	
-------	--	----	--

*印は、論文指導教員

※カリキュラム（教育課程）、シラバス（授業内容）については本学ホームページ（<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>）をご覧ください。

その他

1 標準修業年限

3年

2 昼夜開講制の実施

社会人のリカレント教育（再教育・高度化教育）の要請に応える開かれた大学院をめざし、学生の多様化に伴う研究環境の整備のため、昼夜開講制を実施します。3年間の夜間授業を受けることで、博士（文学）の学位を取得することができます。

3 長期履修制度について

社会人の様々な学習需要に対応するために、長期履修制度を導入しています。この制度は、職業を有している、あるいは育児、長期介護等により、研究活動・学習活動への時間数が限られ、標準の修業年限で修了することが困難な学生を対象とするものです。所定の審査を経て長期履修が許可された学生は標準の修業年限を延長することができます。これにより、学位取得に向けて計画的に教育課程を履修することが可能となります。

入学者選抜試験前であっても、この制度について質問などがある場合は、教務入試課（教務班 TEL：096-321-6609）に御相談ください。

(1) 対象となる方

- ① 職業を有し、標準修業年限3年で修了することが困難な方
- ② その他、長期履修が必要となる相当の理由がある方

(2) 修業年限

最長6年までの範囲内で認められた年限

(3) 授業料

標準の修業年限に支払うべき授業料総額（博士後期課程では3年間分）を、あらかじめ認められた修業年限で除した額をそれぞれの年（納期）に支払うこととなります。

(4) 申請手続及び長期履修の許可

申請を希望する場合は、指導教員に相談のうえ、申請書を教務入試課に提出してください。申請に対し、標準修業年限で修了することが困難であると認められた方について、長期履修が許可されます。また、新入生だけでなく、入学後に学習環境が変化した学生も長期履修を申請することができます。

[申請書類に添付する証明書等]

- ・勤務状況を証明するものや、内定通知書等の写し。
- ・育児・介護の必要性を証明するもの（例えば、母子健康手帳の写しや介護保険被保険者証などの写し）。
- ・その他長期履修が必要であることを証明するもの。

(5) 申請後の変更

在学中1回に限り可能

研究計画書 [博士後期課程]【秋季入学】

受験者氏名： _____

[テーマ]

[概要] (1,200字程度)

(口頭試問に際しての要望)

●パソコンの使用 [使用する ・ 使用しない]

※パソコンを使用する場合は該当するものに○をつけてください。

・使用するOS (Windows 、 mac)

(その他：)

・使用するソフト (PowerPoint2016、PowerPoint2019)

(その他：)

・パソコン [パソコン持参 データのみ持参]

※データのみ持参の場合は本学のパソコンを使用させていただきます。

(OS : Windows、ソフト : Powerpoint2019)

その他の要望など

※1 横書きとしてください。

※2 ワードプロ使用、手書きのどちらでもかまいません。

研究計画書 [博士後期課程]【秋季入学】

受験者氏名： _____

[テーマ]

[概要]

※1 横書きとしてください。

※2 ワードプロ使用、手書きのどちらでもかまいません。

出願資格審査申請書

年 月 日

熊本県立大学大学院文学研究科長 様

(申請者)

フリガナ

氏 名

生年月日

【 西暦・昭和・平成 】 (※○をつける)

年 月 日 (歳)

連絡先住所

〒 —

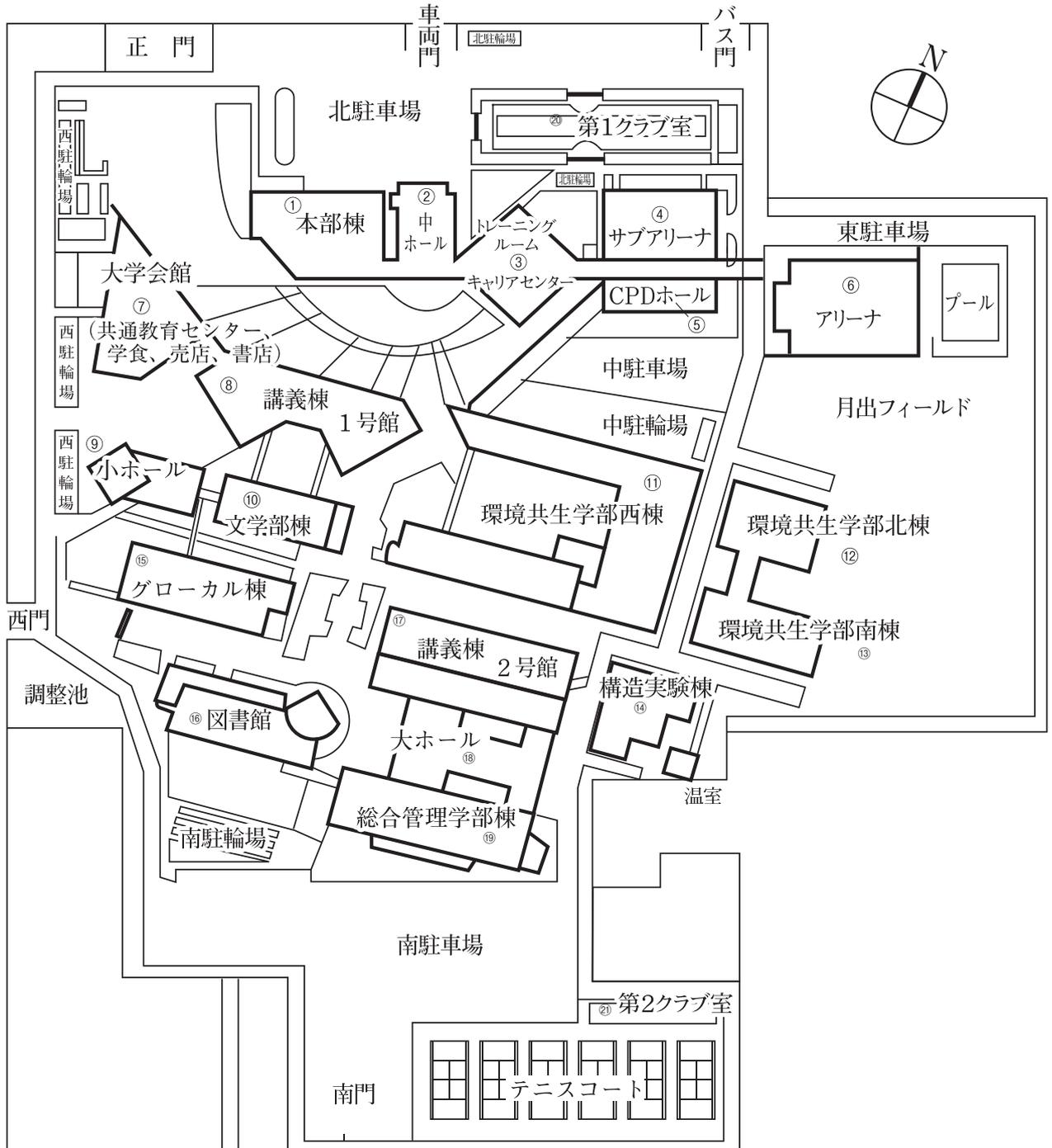
電話番号 () —

携帯番号 () —

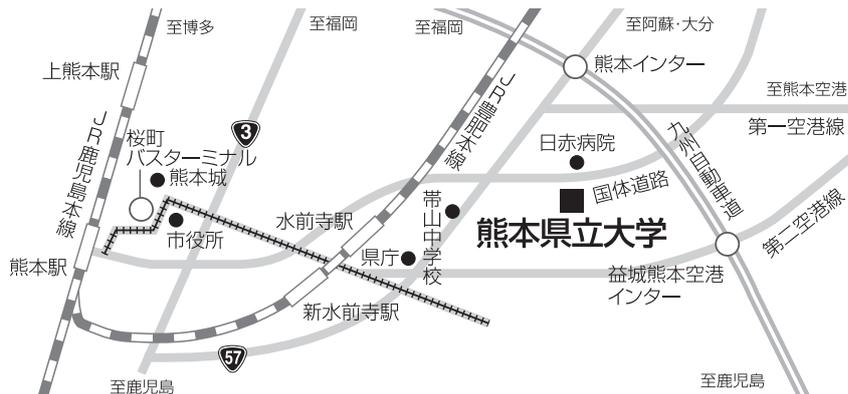
令和5年度(2023年度)熊本県立大学大学院文学研究科(博士後期課程)【秋季入学】に出願したいので、個別の出願資格審査を申請します。

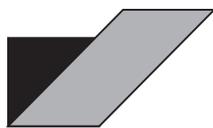
専攻名	日本語日本文学専攻 ・ 英語英米文学専攻 (該当する方に○をつける)
-----	---------------------------------------

大学施設配置図



熊本県立大学への交通アクセス





熊本県立大学

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
TEL.096-321-6610(教務入試課入試班直通)
FAX.096-383-2364
<https://www.pu-kumamoto.ac.jp>
E-mail:nyusi@pu-kumamoto.ac.jp